

# 近畿中国局フォレスターNEWS



(左から、松本氏、牧野署長)



## 民国一体の管理経営推進検討会の開催

和歌山森林管理署では、昨年度設定した宮城川林業経営モデル林(西牟婁郡すさみ町)の検討を具体的に進めるため、5月14日に「民有林と国有林の一体的な管理経営のための検討会」を開催しました。

地元有識者として、松本富叔氏(元 山長林業(株) 常務取締役)を迎え、宮城川地域に関係する西牟婁振興局、白浜町、すさみ町、大辺路森林組合の委員の方々に出席いただき、発足趣旨、今後のスケジュール等について説明し理解を得ました。

今後は、森林所有者への説明や7月に現地検討会を開催することとしており、民国一体の森林施業等を推進する上では、民有林所有者の理解を得ることは不可欠のため、メリットの提示、地域振興への貢献等の説明を行いながら、周辺民有林関係者との連携を検討します。

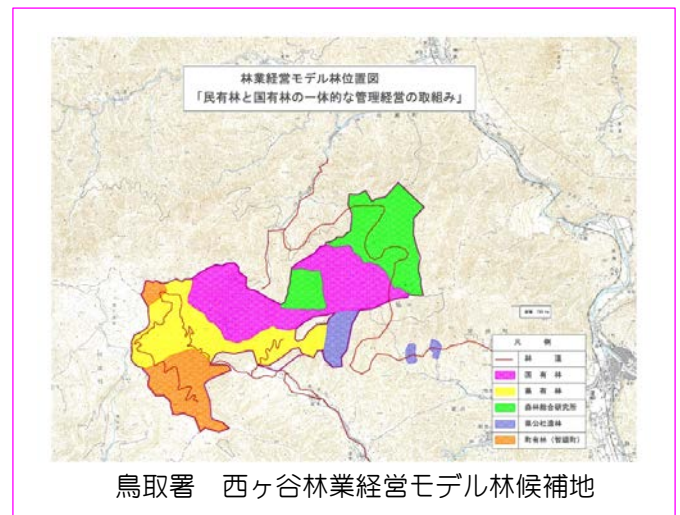
なお、民有林所有者へ説明を行う際には国有林について詳しくない方や初対面の方もいることなどから、地方公共団体関係者と連携した取り組みを行う予定です。

## 林業経営モデル林設定に向けた取組

鳥取森林管理署では、西ヶ谷林業経営モデル林(鳥取市・八頭郡智頭町)の設定に向けて、5月27日から6月2日にかけて鳥取水源林整備事務所、鳥取県、県造林公社、智頭町、智頭町森林組合それぞれに経営モデル林設定の趣旨等について説明を行いました。

また、国有林周辺の県有林、公社造林地、町有林、組合造林地の森林経営計画の策定状況等についての情報提供を依頼しました。

経営モデル林設定にあたっては、民有林の各種計画等の基礎的な情報収集が重要であるため、森林資源、森林経営計画の内容、所有者・境界等の情報収集に努め、設定に向けた取り組みを進めます。



## 編集後記

今月号は、林業経営モデル林に係る取り組み2件を紹介させていただきました。

和歌山署では、昨年度設定したモデル林の具体的な進め方の検討、鳥取署においては、モデル林設定に向けた取り組みを行っていただいております。

今後は、地域関係者や民有林関係者との合意形成等の課題がありますが、この紙面等を通じた情報の共有を図りながら、取り組みを進めていただきたいと思います。

林野庁

近畿中国森林管理局

技術普及課



国民の森林・国有林

TEL: 06-6881-3524 FAX: 06-6881-2055

URL: <http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>

〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8-75